

市民登山学校 12月定例実技実施要項『雲辺寺山』

★45期 前半を締めくくる登山です！

- 日時 令和5年12月17日(日) 午前7時00分 市役所玄関前 出発【雨天実施】 ※10分前には集合すること
午後5時30分 市役所玄関前 帰着予定
※参加人数、登山状況、交通事情等により、帰着時間が前後する可能性があります。

- 対象山 雲辺寺山(観音寺市) 927m
山頂付近は積雪の可能性があり、
衣類や持ち物の再確認をしましょう！
班ごとにルートを探し、ブッシュウォーク
ザックに付けているキーホルダー類は引っかかりますので、
事前に取り外してください。

- コース 市役所——五郷ダムにて登山準備(210m)・・・登山開始・・・ブッシュの中を急登・・・各班遍路道に抜ける(510m)・・・
7:00 8:30 8:45 9:15 10:15~10:45頃
・・・雲辺寺山山頂(昼食)・・・上馬路分岐・・・林道終点・・・下馬路——心環の湯(予定)——市役所
11:45~12:15 13:15 13:30 14:20 15:00 17:30

温泉を予定しておりますが、状況次第では立ち寄らない可能性があります！

- 定員 先着40名(第45期生が優先となります。募集締切後、空席があった場合のみOBさんに御連絡いたします。)

★参加希望者多数の場合、バス増便の可能性あり。

★ブッシュウォーク(転書き)とは?

登山道を通らずに、密や灌木(低木)をかき分けながら山を歩くこと。決められた道を歩むのではなく、班のメンバーと相談しながら進むべき道を探ることが、今回の目的のひとつです。

- 参加費 6,000円

- 持ち物 【必須】 昼食、行動食(天候によって調整)、非常食、飲料、ザック、登山靴、登山用靴下、雨具(セパレート)、着替え、防寒具、スパッツ(ロングが良い)、ヘッドライト(絶縁しておく/予備電池含む)、タオル、手袋/軍手(防水が良い)、帽子、ビニール袋、ザックカバー、携帯電話、時計、トイレトペーパー、救急用品、常備薬、エマージェンシーシート、健康保険証の写し、筆記用具 各自温泉に必要なもの 等
【状況に応じて】 コンパス、地形図、(2万5千分の1『讃岐豊浜』等)、笛、折畳み傘、虫よけ、日焼け止め、サングラス、カメラ、携帯トイレ 等

- 申込・振込 申込み/振込み期日・・・12月8日(金)正午まで <期日厳守>

※振込手数料は参加者負担となります。

※参加人数の不足により催行中止となった場合は、事務局より御連絡いたします。

※申込み後にやむを得ずキャンセルする場合は、事務局まで必ず電話連絡をお願いします。

※申込締切日以後のキャンセル又は未入金の場合、理由を問わずキャンセル料が発生します。

- 周知会 日時 12月14日(木) 午後6時30分開始 場所 高松市総合体育館 南館1階5・6・7会議室

行程の確認、班分け、班員との顔合わせ、リーダー決め、バス乗り場確認、持ち物の確認等を行います。

※欠席不可。やむを得ず欠席される方は、必ず事前に事務局まで御連絡をお願いいたします。

※周知会を欠席された場合、翌日に事務局までお越しいただくか、電話にて周知会での内容をお問い合わせください。

- 注意事項
- ・時間厳守のこと。
 - ・荷物は全てリュックに入れて背負い、両手を自由にする。 (原則ストックは使用しない。)
 - ・集団行動のため、リーダーの指示に従い、個別行動はとらないこと。
 - ・足元は厚手の靴下に登山靴着用のこと。
 - ・健康に不安がある時は、医師・主治医の診断を受けてから参加すること。
 - ・持病等で体調に心配がある時は、事前に班員と講師に伝え、情報を共有しておくこと。
 - ・体調が悪くなった時は、必ず班員と講師に状態等を伝え、判断を仰ぐこと。
 - ・実技の一環として、登る山や天気、装備品等について各自情報収集を行うこと。
 - ・行動開始後は、一つのパーティであるという認識と協力意識を持つこと。
 - ・周辺の施設や店舗等への無断駐輪・無断駐車は、お控えください。

- 連絡先 〒760-0066 高松市福岡町四丁目36番1号 市民登山学校事務局(スポーツ協会内) 担当: 後藤

TEL: 823-2311 FAX: 822-0120

主催 市民登山学校 後援 高松市/高松市スポーツ協会

市民登山学校の登山

- ・原則5人一組、事務局で班編成します。班のメンバーは毎月入れ替えます。
- ・周知会にて班長、副班長を決め、役割を担って活動します。登山経験の有無にかかわらず、全員が経験できるように積極的に立候補しましょう。
- ・常に集団行動を意識し、自己中心的な行動は控えてください。班毎にしっかりと協力体制を取りましょう。また、他の登山者に迷惑がかからないよう、周囲に配慮してください。
- ・引率講師が全体のリーダーです。常に指示をよく聞き、従ってください。
- ・ツアー旅行の登山ではありません。一人一人が学校の生徒としての自覚を持ってください。
- ・公共の施設や乗物を利用します。市民登山学校の生徒として、節度ある行動を取ってください。
- ・ストック等は原則使用しません。不安があり、使用したい場合は、事前に講師に御相談ください。
- ・長袖長ズボン登山靴帽子着用が市民登山学校の基本です。衣類の重ね方や素材を工夫して体温を調節しましょう。